



おことばを述べられる名誉総裁憲仁親王妃久子殿下



名誉総裁表彰審査委員長の挨拶

**水難救済の功績に対し、
2団体1個人が表彰されました**

平成21年5月21日、海運クラブにおいて平成21年度社団法人日本水難救済会名誉総裁表彰式典が実施されました。

名誉総裁である高円宮憲仁親王妃久子殿下ご臨席のもと、来賓として加納時男国土交通副大臣、岩崎貞二海上保安庁長官、琴陵容世金刀比羅宮宮司を招き、式典を盛大かつ厳かに執り行いました。

式典は、名誉総裁表彰審査委員会委員長の相原会長から被表彰者の功績が披露された後、表彰状が伝達され、次いで、高円宮憲仁親王妃久子殿下から名誉総裁表彰盾及び名誉総裁章が授与されました。

高円宮憲仁親王妃久子殿下からおことばを賜った後、来賓の国土交通副大臣及び金刀比羅宮宮司から祝辞をいただきました。



来賓として招かれた、左から加納国土交通副大臣、岩崎海上保安庁長官、琴陵金刀比羅宮宮司



表彰を受ける多度津救難所白方支所の鎗内所長



香川県水難救済会多度津救難所白方支所



総合病院沖縄赤十字病院



加納国土交通副大臣より祝辞をいただきました



福岡県水難救済会前会長伊豆氏

■平成21年度名誉総裁表彰受賞者

項目	団体・個人名	表彰理由
海難救助功勞 (団体)	香川県水難救済会 多度津救難所白方支所	平成20年9月21日、香川県仲多度郡多度津町の沖合いで、天候急変に伴う突風により、プレジャーボート等が多数転覆。強風高波の危険な状況のもと、迅速かつ的確な救助活動で4名を救出し、転覆船2隻も曳航救助した。
洋上救急功勞 (団体)	総合病院沖縄赤十字病院	長期間にわたり洋上救急事業の協力医療機関として積極的に協力し、これまで51件の洋上救急事案に対し、95名の医師・看護師を出勤させ、船員等の人命救助と福祉の向上に大きく貢献した。
事業功勞 (個人)	社団法人福岡県水難救済会前会長 伊豆善也氏	昭和52年に日本水難救済会福岡県支部長就任以来、31年余にわたり、福岡県水難救済会の法人化を図るなど、同会の育成及び発展に大きく貢献。また、洋上救急センター北部九州地方支部長としても同事業に大きく貢献した。